

# くっちゃんつくしニュースレター

-Kutchan Tukulien Welfare News Letter-



## 社会福祉法人黒松内つくし園 倶知安地区宣言

- 利用者および職員の自尊感情を傷めることがないよう、コミュニケーションの質の向上に努め、穏やかな支援を提供します
- 職員一人ひとりが「誇りを持てる仕事」を目指します
- あらゆるルールを守ります

# 法人理事が講師となり法人職員研修会開催。 理事と現場職員の距離が縮まる1時間

2月19日の就業後に、俱知安地区各事業所をオンラインで結び、法人遊部常務理事、澁谷理事が講師となり、法人俱知安地区職員研修会を開催した。「これからの法人運営について」をテーマに澁谷理事が、「人材センターの取り組みについて」遊部常務理事が熱弁をふるった。

2017年改正となった社会福祉法に基づく本部機能の強化の状況をはじめ、法人経営のためには①質の向上②適正な評価、③人材確保・育成、④本部機能、⑤経営の立て直し、⑥役割の明文化の6つキーワードを挙げ一つひとつ重要性を説いた。

また、福祉業界全体の課題である人材の確保。様々な機関や機会を大切にしている事はもちろん、長く勤めてもらうための研修など人材育成ができる組織づくりが求められると語る。

研修終わりには、法人を牽引

する理事たちからこれからもご利用者や地域のために何が必要か共に考え、ともに実践して



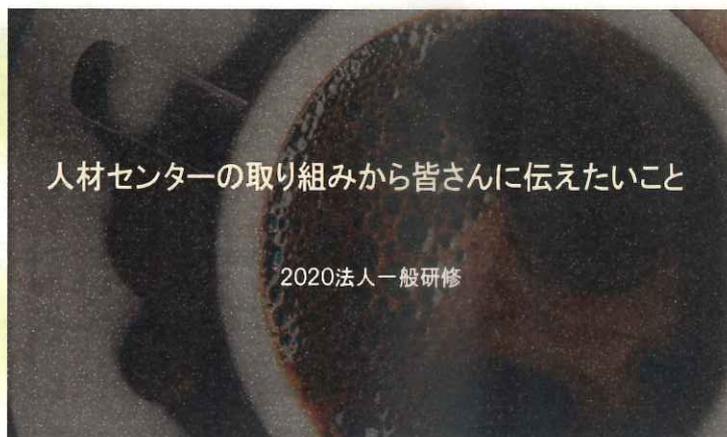
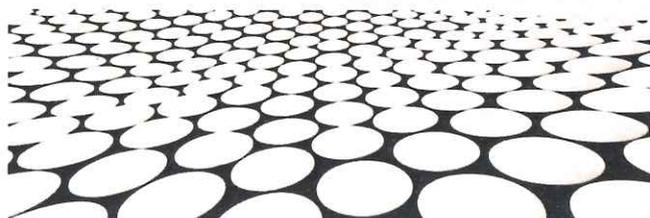
オンラインでテレビ講義を受ける羊蹄セルフ職員 =写真上=

いきましょうとエールが送られ俱知安地区の職員の気持ちも大きくなる。これまでは法人理事とはなかなか声を交わす機会は無かった現場職員。ただ漠然と偉い人の印象から現場を共に作り上げてくれる法人職員の一人である事が伝わったのでは。信頼できる理事と現場職員がこれからタッグを組みより良い支援に繋げていく。

社会福祉法人 黒松内つし園

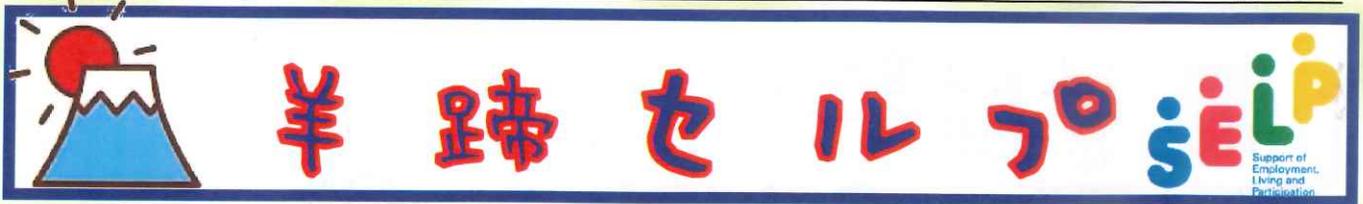
2020法人研修会「俱知安地区 一般職員研修会」

R3.2.19



人材センターの取り組みから皆さんに伝えたいこと

2020法人一般研修



## 次年度へ向けた利用者全体ミーティング開催。 リニューアルするために沢山の意見飛び交う。

令和3年2月10日の午後から利用者全体ミーティングが行なわれ、次年度の羊蹄セルブの運営について倶知安地区大迫施設長、羊蹄セルブ瀧上管理者より報告された。

大きく変わる点は3点で食事の体制、送迎の体制、工賃の体系について。食事については、これまで羊蹄セルブが直営でご利用者の昼食メニューを考え、調理提供してきた。しかし、令和3年1月に着工した複合福祉施設の改修工事で増設された厨房から副食や副菜が配送されるスタイルへ変更となる。主食である米飯や汁物についてはこれまで同様、羊蹄セルブで調理するが担当するのはご利用者と職業指導員(調理員)が携わり食事を提供していく。金額もこれまで1食230円で提供していた昼食も150円まで下げ、ご利用者の実費負担徴収をお願いした。この他キャンセル対応の方法やアレルギーによる代替食の提供も中止や変更となる事が伝えられた。



また送迎については、各々対応する事に変更はないが、玄関から玄関への送迎を取り止める。町営住宅入口や住居の近い利用者同士が乗り場を決めて簡潔な送迎を行なう。障害や疾病により玄関での対応が必要な状態にある方はこれまで同様の対応をとる。帰宅送迎時は決められた降車ポイントであれば途中下車等は受け付ける等柔軟な対応

もしていく事となった。運転手についても羊蹄セルブだけではなく陽だまりや倶知安地区総務等も対応にあたり、倶知安地区全体としての対応に切り替わる。

最後に工賃体系。羊蹄セルブの全職員で評価し支給していた能力給から時給制へ変更する。これは職員評価の不透明感を解消するために、配分金規則に則った内容での支給とした。4月からは働いた時間、日数が多い人は工賃が多くなるシステムとなる。また、皆勤手当等の各手当を手厚くする他、ミ



ーティング等においても工賃支給の対象とし、ご利用者も事業の運営に携わっていく。

質疑では、ご利用者から意見もたくさん飛び交い、一つひとつ丁寧に答えを返した大迫施設説長と瀧上管理者。まずは実践し定期的にご利用者の声をくみ取り改善、変更していく事を約束した。約20年の歴史を持つ羊蹄セルブ。利用者と職員一丸となりリニューアルをしていきたい考え。リニューアルする羊蹄セルブにご支援ください。

人と人をつなぐ

# 陽だまり



喫茶 陽だまり営業再開しました☆

改修工事が終了し、2月15日より

営業を行っています。

お気軽にお越しくださいませ。



## ☆陽だまりの日常☆

新しく作られた厨房で昼食作り♪  
みんなで味見をし、提供しています😊  
ちなみにこの日はナポリタンでした!

### 喫茶 陽だまり

#### 営業時間

- 平日・祝日● 11:00~15:30
- ラストオーダー 15:00
- 土曜日● 11:00~15:30
- ラストオーダー 15:00

虻田郡倶知安町南3条西1丁目17  
☎ (0136) 55-5000

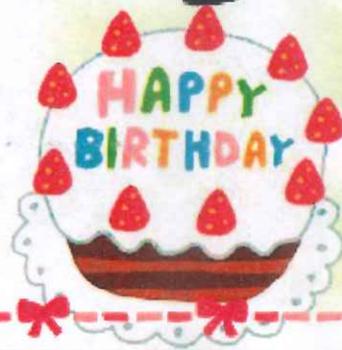


# つくしほーむ

**お誕生日  
おめでとう!**



お誕生日の晩御飯  
です(#^.^#)



## ～S様のダイエットメニュー～

つくしホーム利用者のS様がダイエットを始めました!!! 大好物のラーメンはしばらく我慢。。。下の写真のような、とてもバランスの良い食事を適量、しっかりと噛んで食べるようにしています。少しずつ効果も出てきて...すでに3キロ減ったそうです!!! 無理しないよう、今後も見守っていきたいと思います(\*^-^\*)



グループホーム「かぜ」「そら」「ゆめ」では、現在1名ずつ空きがあります。  
見学も随時受け付けておりますのでお問い合わせください(\*^-^\*)

認知症対応型共同生活介護 グループホームつくしんぼ縁ユニット

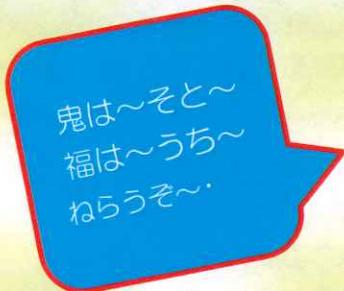
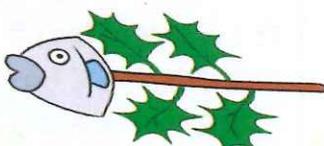
# 2月2日は節分の日

今年の節分はなんと！

124年ぶりに2月2日が節分の日でした。地球が立春の位置を通過する時間単位で見るとわずかにゆらぎがあり、立春の日付けが前後することにより節分の日も動いてしまうようです。

今年はコロナという鬼も退治。

みんなで豆まき～～(▽)／



2/17 絆・縁交流会を開催いたしましたが・・・

今回写真のをせる事が出来ず、申し訳ございません。

次号をおたのしみに！！

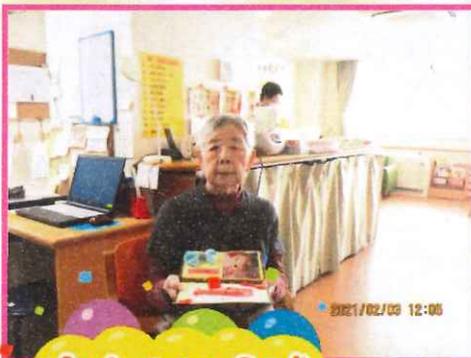


認知症対応型共同生活介護 グループホームつくしんぼ 一絆ユニット



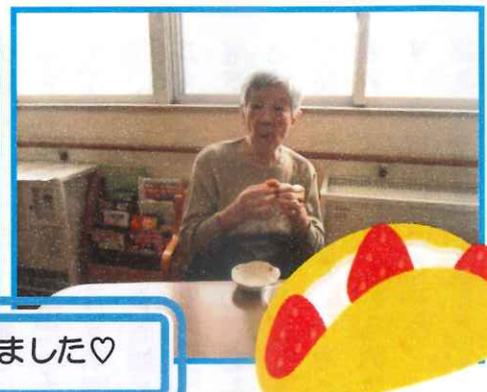
# 分節

鬼のお面をつけて記念撮影をした後、15時にお菓子をいただきました☆



おたんじょうび  
おめでとう!

2月は3名の方が、お誕生日を迎えられました☆  
皆さん、それぞれに好きなメニューをリクエスト  
され、昼食時や15時にお祝いしています♡



15時に手作りお菓子を皆で食べました♡



# つくしんぼヘルパー日記

3月に入りました。長い冬もそろそろ終わりへ、少しずつ春に向かって季節は進んでいきますね。先日、内部研修会を行いました。今回の研修は「冬野菜で免疫アップ!!!冬野菜の保存方法について学ぼう」でした。残りがちな冬野菜を冷凍保存し、調理を行いました。意外とたくさんの種類の野菜が冷凍保存できることを学びました。併せて、免疫を上げる食べ物やレシピも学び、今後、訪問時に利用者様にお伝えしていきたいと思っております!(^^)!



# つくしんぼ

ニュースレター

# 人の腹気心

「つくしんぼ」の願い

作：今北ミエ さま

- 人は大きく  
(相手を尊重して)
  - 己は小さく  
(自分を控えめに)
  - 腹を立てずに
  - 気持ちを長く持って
  - 心は丸く
- 過ごしていきたい!

## 「つくしんぼ」の目指すこと

年齢や障がいに関係なく、自分の望む環境で(住み慣れた家・家族・なじみの友人など)安心した自立した生活を送れるように、ゆとりと笑顔のある暮らしのお手伝いをしたいと考えています。

## 編集メモ (Edit memo of Mar)

季節はゆっくり春へと進んでいます。先日、桜の開花予想が出されました。今年は3月18日、東京から開花のスタートです。2021年のソメイヨシノの開花は平年より早いところが多い予想ですが関東や東北では、記録的に早く開花した昨年と比べると、5日前後遅くなる見込みです。北日本の3月から4月の気温は平年並から高い予想でつぼみの生長は順調に進みます。4月1日に仙台福島から開花がスタートし、4月下旬には桜前線が北海道に上陸します。4月23日に札幌で開花し、5月9日には釧路でも開花を迎える予想です。桜の花芽は気温の高い夏から秋にかけて作られ、冬になると休眠して一旦生長が止まります。その後真冬に一定期間厳しい寒さにさらされ、低温によって花芽が休眠から目覚め開花に向けて再び生長を始めます。桜の開花には春の暖かさだけでなく冬の寒さも必要です。長く厳しい冬を乗り越えたからこそようやくきれいな桜が見られるのです。待ち遠しいですね。

編集 俱知安地区広報担当責任者

下野 朝美

写真はご本人様及びご家族の同意のもと掲載しております。

社会福祉法人黒松内つくし園